

コメッツニュース THE COMETS NEWS

発行：東京コメッツ野球クラブ

編集：野内 直己

Tel 03(5979)2821

事務局：吉田 亘孝

Tel&Fax 03(5970)0788

オールA総合優勝！ ジュニアリーグ優勝はプレーオフで決着へ！

舞台を明治神宮に移した9月5日の公式戦は第一試合でジュニアAが最終回1点差2死2、3塁という一打逆転サヨナラ負けのピンチをしのぎ辛勝！ ついにオールAが2010年度公式戦を制しました！ 第三、第四試合のダブルヘッダーはJCがJDを連破し、11勝4敗でJAと同率首位に並びました。9月26日の予備日にジュニアリーグ優勝をかけたJA対JCのプレーオフが行われます！



オールA総合優勝の瞬間 最後の打者をセカンドフライに打ち取りガッツポーズのJA伊藤進投手 捕手梅原

コメッツ選暦チーム凱旋帰京

岩手県奥州市で行われた

「全国選抜選暦軟式野球大会奥州大会」
に東京都代表として出場していたコメッツ選暦チームが無事帰京致しました。
猛暑の中での試合ご苦労様でした！

詳細は「選暦リーグコーナー」参照



岡野 勝利を呼ぶタイムリー！オールA 総合優勝！**第一試合 JB 6-7 JA**

2010年9月5日 10:20 試合開始

(於) 明治神宮外苑野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
JA	1	1	4	1	0	0	0	7
JB	1	0	2	0	0	0	3	6

勝	伊藤進	10 試合	7 勝 1 敗
敗	中村勝	2 試合	1 敗
本塁打	野坂(JB)		

< 勝利コメント >

勝って何とか総合優勝を決めたいと挑んだこの試合。JA は伊藤投手、JB は中村(勝)投手の先発で試合が始まった。序盤は JA が岡野選手のタイムリーなどで主導権を握った。

しかし最終回 JB の猛攻に1点差まで詰め寄せられ、尚、2死2塁3塁の一打逆転サヨナラのピンチ。ここで本日本塁打を打たれている野坂選手を何とか抑え、今シーズンのJAの象徴的な戦い方、1点差、2点差の接戦をことごとく物にしてきた戦い方が最後の公式戦でも発揮できた。

JA15 連絡係

オールA 2010年 総合優勝の軌跡**29 試合 19 勝 9 敗 1 分 勝率.673**

3月14日 JC 6 - 5 JA SC 4 - 5 SA	4月18日 SA 9 - 8 SC JA 0 - 9 JC	5月30日 SC 8 - 7 SA JC 2 - 6 JA	7月4日 JC 6-11 JA SC 4 - 7 SA	8月1日 JA 3 - 1 JC SA 10-10 SC
3月28日 SA 5 - 7 SD JA 15 - 4 JD	5月9日 JA 7 - 6 JD SA 5-14 SD	6月13日 SA 4-16 SD JA 2 - 1 JD	7月11日 JD 3 - 4 JA SD 4 - 17 SA	8月8日 SA 12-11 SD JA 8 - 4 JD
4月11日 JA 3 - 1 JB SA 3-13 SB	5月16日 JB 4 - 1 JA SB 9-12 SA	6月27日 SA 7 - 3 SB JA 10-5 JB	7月18日 SB 2-11 SA JB 9 - 4 JA	9月5日 JA 7 - 6 JB 優勝決定!

還暦残留組 親善試合に大敗!**第二試合 東京コメッツ還暦選抜 3-13 朋友クラブ**

2010年9月5日

12:15 試合開始

(於) 明治神宮外苑野球場

< コメント >

岩手で行われている還暦リーグの全国大会へ シニアリーグの主力が出場している中、残ったメンバーを中心に東京還暦連盟一部の強豪「朋友クラブ」と親善試合を行いました。格上の相手とはいえ大敗を喫しましたが敗戦の中、得るものも大きかったようです。以下、柳澤事務局長の所感です。

< 9月5日対外試合報告 > 事務局長 柳澤 誠

出場選手 (敬称略 背番号順)

< シニア >

小林昭(3) 小澤(8) 木村義(27) 鈴木(32) 柳澤(40) 小池(50) 佐藤(65)
関根(66) 篠原(74) 田中(80) 愛澤(96) 清水(99) 監督

< ジュニア >

木村晃(15) 澤辺(29) 金田(41) 釣部(64)

<試合を終えて>

還暦1部リーグ、朋友倶楽部との対外試合はスコア上、惨敗に終わりましたが、私なりに良い教訓をもらいました。

1)技術面

[打撃]ほとんどのヒットがセンター中心であった。決して大振りをしないう基本に忠実である事がうかがえる。多分練習ではセンター中心に右方向に徹底しているのでは。(朋友は年間の練習スケジュールが計画的に決まっている)

又、今回の試合はワンサイドゲームだが、点差が均衡していれば、必ずバント攻撃を仕掛けるのが垣間見られた。(前半)

[守備]

やはり訓練されているのか、フライ、ゴロにしてもすべて堅実に処理をしている。コメッツにはよくある外野と内野の間に上がるフライをヒットにしているが、このチームからはそれを期待出来ない。

強いチームの一般的傾向だが、守備面を重点にしている。

2)精神面

今回はこちらの方が強く印象に残りました。野球に対する姿勢です。点差が開き、又猛暑の中で、どのチームも緊張感が抜け、手を抜くのが大概のチームのパターンですが、最後まで真摯にプレーしていました。相手を見下す事なく、感銘を受けました。

又、細かいが非常に重要な事ですが、ベースコーチャーが遅れる事なく毎回入っている事です。コメッツは公式戦でも無神経にいないことが頻繁にあります。その点のセンスから直していかないと、到底、朋友には勝てないでしょう。

40

久保田完封! 大一番の投手戦に投げ勝つ!

第三試合 JD 0-3 JC

2010年9月5日 14:10 試合開始 (於) 明治神宮外苑野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
JC	0	0	0	1	1	1	0	3
JD	0	0	0	0	0	0	0	0

勝	久保田	13 試合	9 勝 3 敗
敗	手嶋	9 試合	6 敗
二塁打	金丸 (JC)		

須藤 久保田 スリーラン競演! 金丸JCプレーオフへ!

第四試合 JD 6-10 JC

2010年9月5日 16:05 試合開始 (於) 明治神宮外苑野球場

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
JD	1	0	1	1	3			6
JC	3	4	5	0	×			10

勝	久保田	14 試合	10 勝 3 敗
敗	吉田	5 試合	3 敗
本塁打	須藤 久保田 (JC)		

<勝利コメント>

今日のダブルヘッダーで、今期の公式戦の日程が、終了する、が...!連勝する事により、宿敵JAとのプレーオフが待っている。選手皆、気合いが入った!

猛暑の中、試合が始まる。相手は今期末だに未勝利のJD、不気味だ!

手嶋・久保田両投手の好投で緊迫した投手戦を小刻みに得点を加えた我がチームが、3対0で勝利!! 久保田投手、完封で最多勝確定だあ~これで、勢いに乗った我がチームは、続く2試合目は、猛打爆発、須藤・久保田両選手にホームランも飛び出し、3イニングまでに、2桁得点で勝負を決めたが、最終回、流石に疲れ?からか、JDの反撃にあったが前半の大量得点を守り抜き連勝して、プレーオフ切符を手に入れた!両選手の皆様、本当に暑い中、お疲れ様でした。

チームに感謝 JC53

◎ 公式戦記録第37期勝敗表● ジュニアリーグ 第15戦まで *引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	JA	JC	JB	JD	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率	ゲーム差
1	JA	***	●●○○○	○●○○●	○○○○○	11	4	0	0.786	87	65	.218	3.16	-
1	JC	○○●●●	***	●○○○○	○○○○○	11	4	0	0.786	110	49	.261	2.70	0
3	JB	●○○○○	○●●●●	***	○○○○○	7	7	0	0.500	68	66	.240	2.83	3.5
4	JD	●●●●●	●●●●●	●●●●●	***	0	14	0	0.000	39	119	.221	7.32	7.0

● シニアリーグ 第14戦まで *引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	SA	SC	SD	SB	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率	ゲーム差
1	SA	***	○○●○△	●●●○○	●○○○○	8	5	1	.607	114	115	.332	4.15	-
2	SC	●●○○△	***	●○○○○	○●△△○	5	6	3	.464	118	114	.294	6.54	2.0
3	SD	○○○○●	○●○○●	***	●●○○●	6	7	0	.462	110	103	.320	4.67	0
3	SB	○●●●●	●○△△●	○○●○○	***	5	6	2	.462	85	96	.312	3.59	0

● 総合勝敗表 第15戦まで *引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	勝	負	分	勝率	残り試合	ゲーム差
1	A	19	9	1	.672	1	-
2	C	16	10	3	.603	1	2.0
3	B	12	13	2	.481	3	2.5
4	D	6	21	0	.222	3	7.0

●ジュニアリーグ 投手成績表 第15戦まで

規定投球回JA・JC30回、JB・JD28回以上

順位	所属	選手名	背番号	登板数	防御率	投球回	打者数	被安打	被本塁打	奪三振	与四球	ボーク	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
1	JA	伊藤 進	83	10	1.94	47	209	37	1	19	17	1	30	13	6	0	0	7	1
2	JC	久保田 豊男	67	14	2.13	72 1/3	318	56	0	56	38	0	31	22	10	0	3	10	3
3	JB	小柴 幸夫	30	14	2.18	80 1/3	359	71	1	35	19	0	56	25	12	0	2	7	6
4	JA	澤邊 重徳	29	8	4.53	34	169	30	0	22	34	0	29	22	5	0	0	4	3
5	JD	手嶋 信夫	75	9	4.96	42 1/3	228	45	0	20	50	2	43	30	5	0	0	0	6

規定投球回JA・JC30回、JB・JD28回未満

JD	豊田 記剛	24	1	4.67	6	31	4	0	2	12	0	5	4	1	0	0	0	0	1
JC	金丸 和彦	53	5	4.90	10	63	14	0	9	18	1	15	7	1	0	0	1	1	
JB	野坂 英明	73	1	7.00	1	6	0	0	0	3	0	3	1	0	0	0	0	0	
JD	鍋倉 敏	43	2	5.60	5	28	4	0	2	8	0	7	4	0	0	0	0	1	
JD	嶋村 俊哉	10	5	11.67	9	76	15	2	3	26	0	35	15	0	0	0	0	2	
JD	吉田 秀樹	21	5	13.30	10	64	12	2	3	25	0	20	19	1	0	0	0	3	
JA	釣部 義之	64	1	14.00	1	12	1	0	1	5	0	6	2	0	0	0	0	0	
JD	澤 雄策	44	1	14.00	1	16	2	0	0	4	0	6	2	0	0	0	0	0	
JB	中村 勝浩	91	2	21.05	2 2/3	23	5	0	1	10	0	7	8	0	0	0	0	1	
JD	向日 晴彦	13	1		0	5	2	0	0	3	0	3	3	0	0	0	0	1	

●ジュニアリーグ 捕手成績表 第15戦まで

規定イニングJA・JC30回、JB・JD28回以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	出場回	阻止率	許盗塁	阻止数	合計	打妨害
1	JC	金丸 和彦	53	10	45	0.118	30	4	34	1
2	JA	田村 陽平	23	13	66	0.108	33	4	37	0
3	JC	須藤 聡之	99	9	34	0.077	24	2	26	0
4	JB	金田 不二雄	41	12	63	0.036	54	2	56	1
5	JD	吉田 秀樹	21	9	42	0.014	73	1	74	1

規定イニングJA・JC30回、JB・JD28回未満

	JD	手嶋 信夫	75	1	0		0	0	0	0
	JD	石崎 知行	22	3	14	0.095	19	2	21	0
	JA	伊藤 進	83	1	6	0.000	1	0	1	0
	JA	梅原 義信	33	1	7	0.000	7	0	7	0
	JB	中村 勝浩	91	1	6	0.000	3	0	3	0
	JC	加藤 正美	92	1	6	0.000	5	0	5	0
	JB	長尾 善弘	19	3	11	0.000	17	0	17	0
	JA	前崎 義博	12	1	4	0.000	9	0	9	0
	JD	木村 豊行	20	3	12	0.000	40	0	40	0

●シニアリーグ 投手成績表 第14戦まで

規定投球回SA・SC28回、SB・SD26回以上

順位	所属	選手名	背番号	登板数	防御率	投球回	打者数	被安打	被本塁打	奪三振	与四球	ボーク	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
1	SB	柿崎 幸人	68	8	1.79	43	194	43	0	49	13	0	24	11	5	0	1	4	1
3	SA	数見 貞男	90	6	2.76	33	168	43	1	16	16	0	40	13	6	0	0	5	0
2	SA	柳澤 誠	40	8	2.97	33	178	39	0	22	17	0	40	14	4	0	0	3	3
4	SD	伊藤 住夫	1	9	3.37	27	133	41	1	17	7	0	27	13	3	0	0	2	3
5	SD	島崎 巖	45	8	4.97	38	212	66	2	15	15	0	54	27	4	3	0	3	3
6	SC	名雪 順一	25	11	6.49	59 1/3	313	96	5	22	26	0	73	55	7	0	0	3	3

規定投球回SA・SC28回、SB・SD26回未満

SC	本多 良行	10	1	0.00	2	14	1	0	3	5	0	4	0	0	0	0	0	1
SD	愛澤 皓滋	96	1	1.75	4	21	6	0	3	2	0	4	1	0	0	0	1	0
SD	片倉 政勝	21	2	2.80	10	49	8	1	5	4	0	10	4	0	0	0	1	1
SA	和田 恵二	39	1	4.67	3	17	6	1	3	1	0	6	2	0	0	0	0	1
SB	放生 博充	18	5	5.76	17	101	25	2	7	24	0	28	14	0	0	0	0	2
SB	島本 保弘	28	5	6.22	18	113	36	1	4	15	0	40	16	2	0	0	0	2
SD	清水 敬之	99	2	7.00	7	35	8	0	1	8	0	8	7	0	0	0	0	0
SC	木川 史弘	60	6	7.26	18 1/3	103	29	4	6	13	0	29	19	1	0	0	2	2
SC	篠原 二郎	74	2	10.50	2	15	3	0	2	5	0	5	3	0	0	0	0	0
SA	関 敬一	14	4	12.20	10 1/3	71	26	1	3	5	0	29	18	0	0	0	0	1
SD	星野 一美	29	1		0.00	6	2	0	0	3	0	4	3	0	0	0	0	0

●シニアリーグ 捕手成績表 第14戦まで

規定イニングSA・SC28回、SB・SD26回以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	出場回	阻止率	許盗塁	阻止数	合計	打妨害
1	SD	小池 辰男	50	10	44	0.024	41	1	42	1
2	SC	本多 良行	10	14	85	0.023	84	2	86	0
4	SA	平林 襄	12	11	51	0.020	48	1	49	0
3	SB	島本 保弘	28	11	64	0.018	56	1	57	0
4	SD	長濱 榮昭	95	9	34	0.000	45	0	45	0

規定イニングSA・SC28回、SB・SD26回未満

SC	清水 敬之	99	1	2	0.125	7	1	8	0
SB	小林 恵一	56	3	9	0.111	8	1	9	0
SA	数見 貞男	90	3	13	0.000	15	0	15	0
SB	秋山 広	81	3	9	0.000	15	0	15	0
SA	和田 恵二	39	4	15	0.000	16	0	16	0

●ジュニアリーグ 打撃成績表 第15戦まで

規定打席JA・JC1.8x15、JB・JD1.8x14以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打	犠飛	妨害	塁打	長打率	出塁率
1	JD	嶋村 俊哉	10	13	0.406	36	32	4	13	6	0	0	8	4	0	6	0	0	19	0.594	0.472	
2	JC	金丸 和彦	53	15	0.382	38	34	7	13	1	0	0	4	4	4	2	0	0	14	0.412	0.447	
3	JC	千葉 克徳	0	14	0.370	40	27	16	10	6	0	1	14	12	5	2	0	1	19	0.704	0.564	
4	JA	釣部 義之	64	15	0.357	38	28	7	10	3	1	0	12	7	4	7	3	0	15	0.536	0.447	
5	JD	川嶋 歩	45	14	0.353	40	34	11	12	0	0	0	4	5	22	0	1	0	12	0.353	0.425	
6	JA	田村 陽平	23	13	0.346	38	26	13	9	3	0	0	8	12	23	0	0	0	12	0.462	0.553	
7	JB	長尾 善弘	19	14	0.341	46	41	10	14	3	0	0	9	4	9	3	1	0	17	0.415	0.391	
8	JC	久保田 豊男	88	15	0.333	41	27	11	9	1	0	1	13	10	7	3	4	0	13	0.481	0.463	
9	JB	野坂 英明	73	13	0.303	38	33	4	10	5	0	1	7	5	5	5	0	0	18	0.545	0.395	
10	JB	片桐 広景	4	14	0.297	48	37	8	11	1	0	0	6	10	8	1	0	1	12	0.324	0.447	
11	JB	小柴 幸夫	30	13	0.290	40	31	6	9	3	1	0	9	9	6	2	0	0	14	0.452	0.450	
12	JD	手嶋 信夫	75	12	0.280	32	25	4	7	0	0	0	5	6	1	4	1	0	7	0.280	0.406	
13	JC	栗原 恒男	69	15	0.278	39	36	11	10	0	0	0	6	3	16	3	0	0	10	0.278	0.333	
14	JB	渡辺 憲司	8	14	0.273	46	33	12	9	2	1	0	5	13	14	8	0	0	13	0.394	0.478	
15	JC	古川 勝支	58	12	0.267	37	30	12	8	2	0	0	2	6	18	3	0	1	10	0.333	0.389	
16	JA	伊藤 進	83	15	0.265	43	34	8	9	1	0	0	10	9	10	1	0	0	10	0.294	0.419	
17	JA	木村 晃	15	14	0.250	45	40	15	10	2	2	0	3	5	19	4	0	0	16	0.400	0.333	
18	JC	加藤 正美	92	13	0.242	39	33	9	8	3	0	1	5	6	9	3	0	0	14	0.424	0.359	
18	JC	野内 直己	11	13	0.242	41	33	10	8	1	0	0	4	8	18	2	0	0	9	0.273	0.390	
20	JA	梅原 義信	33	15	0.235	38	34	4	8	1	0	0	6	4	9	2	0	0	9	0.265	0.316	
20	JD	木村 豊行	20	14	0.235	38	34	5	8	0	0	0	4	3	7	5	1	0	8	0.235	0.289	
22	JC	大島 敏祐	77	13	0.226	32	31	7	7	2	0	1	10	1	0	3	0	0	12	0.387	0.250	
23	JB	中村 勝浩	91	13	0.212	36	33	4	7	1	0	0	4	3	5	0	0	0	8	0.242	0.278	
23	JC	須藤 聡之	99	14	0.212	40	33	13	7	5	0	1	10	7	8	3	0	0	15	0.455	0.350	
25	JD	吉田 秀樹	21	14	0.200	38	35	2	7	0	0	0	4	3	2	3	0	0	7	0.200	0.263	
26	JB	佐藤 昭史	48	12	0.192	30	26	5	5	1	1	0	4	4	2	9	0	0	8	0.308	0.300	
27	JB	萬田 裕幸	47	12	0.182	28	22	5	4	0	0	0	0	6	4	5	0	0	4	0.182	0.357	
27	JA	岡野 照一	51	12	0.182	29	22	8	4	1	0	0	5	7	9	2	0	0	5	0.227	0.379	
29	JB	戸村 真二	63	11	0.160	30	25	4	4	0	0	0	3	5	2	7	0	0	4	0.160	0.300	
29	JA	植竹 徹	37	14	0.160	33	25	4	4	0	0	0	6	6	5	4	2	0	4	0.160	0.303	
29	JB	近藤 福仁	26	13	0.160	38	25	5	4	0	0	0	2	12	7	1	1	0	4	0.160	0.421	
32	JA	澤邊 重徳	29	15	0.154	36	26	4	4	1	0	0	6	10	10	8	0	0	5	0.192	0.389	
33	JA	半田 英彦	6	15	0.152	46	33	17	5	0	0	0	3	13	26	2	0	0	5	0.152	0.391	
34	JD	石崎 知行	22	12	0.143	31	21	6	3	1	0	0	2	9	5	7	1	0	4	0.190	0.387	
34	JC	正木 茂	16	14	0.143	40	28	7	4	1	0	0	8	11	5	4	1	0	5	0.179	0.375	
36	JB	金田 不二雄	41	12	0.111	33	27	4	3	1	0	0	1	6	6	6	0	0	4	0.148	0.273	
37	JA	北濱 ちぐさ	85	15	0.034	35	29	2	1	0	0	0	1	6	1	12	0	0	1	0.034	0.200	

規定打席JA・JC1.8x15、JB・JD1.8x14未満

JD	船橋 晴己	1	6	0.364	15	11	0	4	0	0	0	2	1	1	2	0	0	4	0.364	0.333
JA	前崎 義博	12	8	0.286	17	14	4	4	1	1	0	2	3	3	1	0	0	7	0.500	0.412
JD	鍋倉 敏	43	9	0.150	20	20	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.150	0.150
JD	澤 雄策	44	3	0.125	8	8	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0.125	0.125
JD	向日 晴彦	13	10	0.091	23	22	0	2	0	0	0	1	1	0	4	0	0	2	0.091	0.130
JD	安部 一郎	14	3	0.000	6	6	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0.000	0.000
JD	豊田 記剛	24	1	0.000	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.000	0.500

●シニアリーグ 打撃成績表 第14戦まで

規定打席SA・SC1.8×14以上、SB・SD1.8×13以上

順位	所属	選手名	背番号	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打飛	妨害	塁打	長打率	出塁率
1	SA	柳澤 誠	40	14	0.605	45	38	14	23	4	4	2	18	7	15	2	0	0	41	1.079	0.667
2	SB	柿崎 幸人	68	10	0.486	40	35	12	17	2	2	1	6	5	5	1	0	0	26	0.743	0.550
3	SD	伊藤 住夫	1	13	0.465	45	43	16	20	4	1	2	9	1	11	2	1	0	32	0.744	0.467
4	SC	平澤 慧一郎	51	9	0.452	31	31	6	14	0	0	1	3	0	1	0	0	0	17	0.548	0.452
5	SD	佐藤 奉文	65	12	0.436	43	39	14	17	6	0	0	8	4	7	8	0	0	23	0.590	0.488
6	SB	放生 博充	18	8	0.423	29	26	8	11	2	1	1	9	3	5	3	0	0	18	0.692	0.483
7	SC	名雪 順一	25	11	0.406	39	32	8	13	3	2	0	5	7	5	2	0	0	20	0.625	0.513
8	SC	中村 康夫	55	13	0.378	51	45	13	17	2	3	2	12	6	15	8	0	0	31	0.689	0.451
9	SB	島本 保弘	28	13	0.375	48	40	16	15	1	5	0	7	8	16	1	0	0	26	0.650	0.479
10	SD	小池 辰男	50	12	0.359	43	39	16	14	2	2	2	16	4	12	3	0	0	26	0.667	0.419
11	SA	木村 義一	27	14	0.342	44	38	14	13	2	2	0	12	4	10	5	2	0	19	0.500	0.386
12	SA	数見 貞男	90	14	0.333	45	33	22	11	0	3	1	7	11	18	3	1	0	20	0.606	0.489
12	SA	水野 幸雄	22	12	0.333	35	30	7	10	3	0	0	3	5	6	3	0	0	13	0.433	0.429
12	SD	星野 一美	29	10	0.333	33	30	10	10	1	0	1	6	2	10	2	1	0	14	0.467	0.364
15	SB	秋山 広	81	11	0.324	38	34	12	11	2	0	1	6	3	11	2	1	0	16	0.471	0.368
16	SA	田中 誠	80	14	0.317	48	41	18	13	0	1	0	3	6	26	11	1	0	15	0.366	0.396
17	SD	長濱 榮昭	95	12	0.314	40	35	10	11	0	0	1	13	4	7	2	1	0	14	0.400	0.375
18	SC	本多 良行	10	13	0.311	47	45	6	14	2	1	0	5	2	7	4	0	0	18	0.400	0.340
19	SA	関 敬一	14	14	0.308	45	39	8	12	3	1	0	14	6	7	5	0	0	17	0.436	0.400
20	SA	平林 襄	12	14	0.303	36	33	10	10	4	0	0	4	3	6	6	0	0	14	0.424	0.361
21	SB	小林 恵一	56	13	0.286	41	35	7	10	0	0	0	6	6	7	3	0	0	10	0.286	0.390
22	SC	木川 史弘	60	11	0.257	39	35	14	9	1	1	1	12	3	6	6	1	0	15	0.429	0.308
23	SB	鈴木 実	32	9	0.250	25	24	2	6	1	1	0	5	1	1	10	0	0	9	0.375	0.280
24	SB	愛澤 皓滋	96	11	0.235	36	34	5	8	2	0	0	2	2	4	4	0	0	10	0.294	0.278
25	SD	島崎 巖	45	8	0.231	28	26	2	6	0	0	0	4	2	0	3	0	0	6	0.231	0.286
26	SB	木村 清	42	12	0.220	42	41	3	9	3	1	0	9	1	3	3	0	0	14	0.341	0.238
27	SB	長谷川 正顕	7	12	0.219	36	32	4	7	0	0	0	3	4	2	3	0	0	7	0.219	0.306
28	SB	小澤 浩	8	11	0.200	36	30	5	6	1	0	0	4	5	3	6	1	0	7	0.233	0.306
28	SC	上野 正二	62	11	0.200	36	30	8	6	2	0	0	6	6	0	3	0	0	8	0.267	0.333
28	SA	町田 健一	57	13	0.200	35	30	6	6	0	1	0	4	5	4	1	0	0	8	0.267	0.314
31	SA	和田 恵二	39	13	0.179	41	39	7	7	1	1	0	6	2	11	2	0	0	10	0.256	0.220
31	SA	小林 昭彦	3	11	0.179	34	28	2	5	1	0	0	7	5	5	2	1	0	6	0.214	0.294
33	SC	清水 敬之	99	9	0.174	27	23	6	4	0	0	0	1	3	4	5	0	1	4	0.174	0.269
34	SD	篠原 二郎	74	11	0.125	33	32	5	4	0	0	0	3	1	8	7	0	0	4	0.125	0.152
34	SC	増田 章三	33	12	0.125	37	32	5	4	0	1	0	5	4	4	7	1	0	6	0.188	0.216
36	SC	下平 義郎	59	7	0.095	27	21	4	2	0	0	0	2	6	3	4	0	0	2	0.095	0.296
37	SC	服部 要司	86	14	0.073	46	41	6	3	0	0	0	3	5	1	5	0	0	3	0.073	0.174
38	SD	増田 香	17	12	0.067	34	30	5	2	1	0	0	2	4	0	8	0	0	3	0.100	0.176

規定打席SA・SC1.8×14未満、SB・SD1.8×13未満

	SD	片倉 政勝	21	3	0.556	10	9	3	5	1	0	1	3	1	2	0	0	0	9	1.000	0.600
	SD	増田 譲	9	1	0.333	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.333	0.333
	SD	関根 吉信	66	5	0.200	16	15	3	3	2	0	0	2	1	0	3	0	0	5	0.333	0.250
	SD	本間 健二	67	6	0.167	20	18	0	3	0	0	0	1	2	5	3	0	0	3	0.167	0.250

還暦リーグコーナー

全国選抜還暦軟式野球大会奥州大会

残念！ 無念再逆転負け！

陰ながらの応援有難うございました！

9月4日 13:00 プレーボール

奥州市江刺中央公園 快晴：微風 33度

	1	2	3	4	5	6	7	計
コメッツ	0	0	0	0	5	0	0	5
秦野遊球	0	0	1	3	0	4	X	8

柿崎-島本 3塁打：数見 2塁打：伊藤、中村

* 前日行われた開会式に続いて良く4日炎天下の東北・奥州市、立ち上がりの1、2回は両軍落ち着いた進行具合で有ったが、3回裏秦野はヒット2本で手堅く1点先取、続く4回裏にも2つのエラーと長短打で3点を与える展開。しかし、5回表コメッツは中村の2塁打を足場に相手エラーと四球の満塁から小林のレフト前2点タイムリーヒット、2番数見の左中間の3塁打などで一挙5点を挙げ逆転、そのまま逃げ切るかと思われたが相手は神奈川の強豪、6回裏2つの四死球からヒットとエラーが絡んで4点を奪われ再逆転されてしまった。

安打数、エラー数は大差がなかったがタイムリーエラー、連係ミスが勝敗の差が表れた形と思われ、一か月のブランクが響いた一戦でした。大大会に弱いような印象で内弁慶かなと中尊寺の弁慶さんが穏やかに冷笑しておりました。

投手も打線も見劣りしないので、練習して守備を固めればこれからも上位を目指せる強いチームになり、対外試合の一回戦ボーイから脱却出来るものと期待したい。 15、95

秋季リーグ戦結果、スポーツ報知で掲載が決定

コメッツニュース16号でお知らせいたしました。9月11日よりKリーグ秋季戦が開幕致します。5部に昇格の初戦、相手は強豪調布クラブです。

東還連のリーグ戦の試合結果が、スポーツ報知に一週間遅れの土曜日版に掲載される事になり、連盟より発表有りました。是非、ご覧ください。 95

Pリーグ秋季戦開幕

Pリーグも一足早く4日より開幕いたしました。猛暑の中で両軍各16安打の打撃戦になり、一点差の惜敗でした。

	1	2	3	4	5	6	7	計
SS朋コメ	1	0	2	0	2	8	0	13
練馬	2	0	4	1	6	1	X	14

(投) 木川、高橋(朋)、島崎 3塁打：綱島 2塁打：木川、岡地、綱島

15

Pリーグ日程訂正のお知らせ

コメッツニュース16号に掲載した日程表に誤りがありました。「休み」となっておりました9月22日と10月13日に試合が予定されております。正しい日程は下記の通りです。

お間違えのないようよろしくお願い申し上げます。

9月1日	立川第一	12:00	対練馬
9月8日	郷土の森	10:00	対府中E
9月15日	昭島大神	12:00	対青梅
9月22日	立川第一	12:00	対立川
9月29日	立川第一	12:00	対国分寺
10月6日	郷土の森	14:00	対さざんか
10月13日	郷土の森	14:00	対品川
10月20日	調布E 6	12:00	対調布

●会員情報

田村陽平さん(JA23)退院

ジュニアAチームの熱血監督、田村陽平さんは8月1日のJCとの首位決戦に勝利した試合後、軽度の脳梗塞で倒れ、都内の病院に入院しておりましたが、この度元気に退院し、しばらく自宅療養することとなりました。会員の皆様方へご心配をおかけした事をおわびするとともに、お見舞い等の心遣いに対する深い感謝の気持ちをこの紙面を借りて伝えたいということです。幸いシーズンはAチームの総合優勝という形でほとんど終了しました。ゆっくり静養して頂き、来期からの完全復活を目差して欲しいものです。

今年度は怪我や病気による途中休会が多く、他にも片倉さんをはじめ現在療養中の会員の方が多くいらっしゃいます。

田村さんのような朗報が一刻も早く届くことを心よりお祈りしております。

投稿記事コーナー

陣中見舞い 東京コメッツ会長 吉田 亘孝

日本列島が亜熱帯になったかと思われるような暑さが続いている。そのせいかこのところコメッツを代表する名手が相次いで二人も倒れてしまった。

片倉さんと田村くんである。

片倉君はもう20年以上も前になると思うが、私が監督をしていたときの4番バッターで、ある試合の第一打席で「あれっ?」と思った。振りが鈍くバットが波うっている。第二打席のウェイティングサークルの振りを見て彼を呼び、バットを見せると手に持ったらやけに重い。で私のバットを渡し、「何も考えずにこれで思い切り振って来い」と言ったら、あの小豆沢球場のレフトのネットを越す大ホームランを打った。

彼はもうその時の事を忘れているかも知れないが私は自分が打ったかのごとく嬉しく思った事を、彼を見るたびに思い出す。

田村君は私の従兄弟の紹介でコメッツに入ったが入会を一年待たせた。彼はその時まだ39歳だったのである。早くプレーをしたかったであろうに我慢して素直にそれに従ってくれた。彼は高校入学の時東海大相模高校の野球部に入ろうと思ったくらい(結局行かなかったが)高いレベルの持ち主。なかなかの熱血漢で野球に対する造詣も深い。コメッツでの業績は周知の通りである。

二人ともコメッツの指導者として欠くことの出来ない人材なので、一刻も早く病気を克服しグラウンドへ戻ってきて欲しいと切に願っている。

好漢よ!病魔を切り倒せ!そして一日も早く元気な姿をグラウンドで見せてくれ!

この原稿を書いているとき田村君退院の朗報が入った。そしてその翌日田村君本人から連絡が来た。慶賀に堪えない。

今は片倉君の一日も早い快復を祈るばかりである。

よみがえれ! 「ミスターコメッツ」

「ミスターコメッツ」この称号を誰か一人に捧げさせて頂くとしたら「片倉政勝」この先輩しかいないと思っている。

片倉先輩が残した偉大な数字を見ると、私以外の誰でもそう思う事だろう。

しかし私が片倉先輩の凄さを感じるのはただ数字だけではない。その人格の素晴らしさにおいてもコメッツ史上稀有の存在ではないか。

実は私と片倉先輩にはほとんど接点が無い。一緒に酒を飲んだ事も無ければじっくり会話を交わした事も無い。唯一の接点があるとすれば、私がコメッツに入団した2002年途中、初めて所属したBチームの監督が片倉さんだった。エースは佐久間さん。年齢を感じさせない豪速球に驚嘆した事を良く憶えている。

片倉さんは四番を打ち、二番手の投手としてマウンドにも上がり、捕手や三塁手としても活躍しておられた。全盛期とは言えなかったが、それでも野球に携わったものにはわかる「プレイヤーとしての凄さ」は十二分に感じられた。

新人の私は一試合だけマウンドに上がったが、そのとき片倉捕手が私の球を受けて下さった。

結果は2回5失点と散々のデビュー。誰も私が投手としてコメッツでプレーするとは思わなかっただろう。誰よりも私自身がそう思っていた。

ところがその年の暮れの総会で、あろうことが第一ピッチャーの一人に私が指名された。おそらく片倉監督が私を推薦してくれたものと思われる。

この年私はシーズン途中から入会したのだが、数試合出場し少しコメッツに慣れてきた10月、突然母が亡くなった。落ち込んでいた私に「葬式に出席して線香をあげたい」と電話を下された。身内だけの密葬だったため丁重にお断りさせて頂いたが、入会したばかりでほとんど会話も交わした事の無い新人の私に対する温かい気遣いに感激し、涙がこぼれた。

勝敗や個人の成績は二義的だとするコメッツ野球だが、どれだけ成績が凄くても決して奢らず、周りに対してひけらかすこともせず、無口で物静かだが実は思いやりがある温かいこの先輩を心底尊敬し、いつか片倉さんのようになりたいとずっと憧れていた。

コメッツ野球、コメッツ精神の象徴であり「男の中の男」だと思うのは私だけではないだろう。

その大先輩が病床にあるという。何とか克服して再びグラウンドへ戻って来て欲しい!

忌まわしき「病魔」の二文字を、小豆沢の空へ、レフト場外のはるかかなたへ吹き飛ばして欲しい!

よみがえれ! 「ミスターコメッツ」

コメッツの至宝片倉先輩が、元気にグラウンドへ戻って来ることを心より願う。
切に、切に願う。

2010年8月 野内 直己